

酒田市教育等に関する施策の大綱(改訂案)と酒田市総合計画

酒田市総合計画

○次期酒田市総合計画の計画期間

平成30年度(2018年度)から2027年度までの10年間(基本計画部分は、平成30年度(2018年度)から2022年度までの5年間)とします。

○次期酒田市総合計画の構成

基本構想では、市民の想いを形にした「めざすまちの姿」を定め、基本計画では、そのめざすまちの姿を実現するための方向性や、計画期間内に重点的に取り組む施策を示しています。

○基本計画(主として教育に関するものの今後の方向性を抜粋)

第1章 未来を担う人材が豊富な酒田 政策3 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち

	今後の方向性	大綱との関連
【いのちの教育の推進】	○子どもたちが自らの命を自分で守ることができるように、主体的に考え、適切に判断し、行動できる力を養います。	大綱方針1
	○望ましい人間関係を築く力を育みます。	
【確かな学力の向上】	○学習意欲を引き出し、知識や技能、活用する力を伸ばすために、新しい学習指導要領に基づく質の高い授業づくりを推進します。	大綱方針1
	○義務教育9年間を見通した教育を推進します。	大綱方針1
【豊かな心と健やかな体の育成】	○トップレベルの文化・芸術・スポーツに触れる機会をつくり、子どもたちの豊かな心と健やかな体を育みます。	大綱方針1
	○運動を「する」、「しない」の二極化が進む中で、体を動かす機会をつくります。	
	○小中高等学校と連携し、公認スポーツ指導者や審判員等の計画的養成を図り、トップアスリートの育成に努めます。	大綱方針1
【学校・家庭・地域との連携】	○自分の育った地域を愛する心を育みます。	大綱方針2
	○学校・家庭・地域それぞれの教育力を生かしながら相互の連携を深めます。	大綱方針4
【学校施設の整備】	○より良い教育環境を確保するため、学校施設の整備を進めます。	大綱方針3
【地域の教育機関との連携】	○小中学校と高等学校や大学等と連携し、本市を支える人材を育てます。	大綱方針4

第1章 未来を担う人材が豊富な酒田 政策4 学びあい、地域とつながる人を育むまち

	今後の方向性	大綱との関連
【社会教育の振興】	○身近な地域活動への参加による交流の促進と人材の育成を通して地域コミュニティの活性化を支援します。	大綱方針4
	○生きがいづくり等の「個人の要望」と少子高齢化、防災等の課題に対応する「社会の要請」のバランスに配慮しながら、社会の変化に対応した生涯学習の機会を提供し、個々人の地域社会への自立的な参画を促進します。	大綱方針5
【文化芸術の推進】	○総合的に文化芸術の推進に取り組み、自由で多様性を認める心豊かな市民生活の育成と、誇りの持てる酒田らしさの創造を目指します。	大綱方針6
	○文化芸術が地域間における相互理解を深める上で重要な役割を果たすことに鑑み、文化芸術に関する情報を広く国内外に発信し、交流を推進します。	
	○本市の歴史や文化を理解する上で重要な文化財等の保存と活用を図ります。また、無形民俗文化財の保存と伝承を図るため、公演会などへの参加を促進します。	大綱方針6
	○光丘文庫など歴史的建造物については、国指定文化財に向けた条件の精査をします。	
【知(地)の拠点としての図書館へ】	○ライブラリーセンターの整備において、市民の知的好奇心、生活・ビジネス・学習などの課題解決など多様なニーズに応え、人が集い、交流する知の拠点としての図書館を目指します。	大綱方針2
	○光丘文庫所蔵資料については、ライブラリーセンターとの連携を含め、積極的な利活用を進めます。	
	○郷土史資料の適切な保管・利活用を総合的に取り扱う施設の設置について、検討を進めます。	大綱方針2
【一人1スポーツの推進】	○スポーツボランティアの人材育成や企業スポーツの支援等を通して、また、東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン登録を契機に、「する」「みる」「ささえる」スポーツの参画人口の拡大を図ります。	大綱方針5
	○体育振興会や総合型地域スポーツクラブなどと連携しながら、すべての市民が「いつでも」「どこでも」「だれでも」「いつまでも」スポーツに親しみ、楽しめるスポーツ環境を提供し、健康増進を図ります。	
	○ユニバーサルデザインに配慮した体育館等スポーツ施設の計画的な整備と適正な管理を進め、安全で快適なスポーツ環境を提供します。	大綱方針5

酒田市教育等に関する施策の大綱【改訂案】

○大綱の対象期間

酒田市総合計画と整合性を図るため、平成30年度から新たに5年間とします。(2018年度から2022年度まで)

なお、期間中、状況の変化等により必要性が生じ場合は、見直しを行うこととします。

【大綱】

1 新しい時代に必要となる人間力の育成と公益の心を育む教育の推進

確かな学力、豊かな心、健やかな体を育み、一人ひとりの可能性を高めるとともに、自ら学び、自ら考え、自立した一人の人間として、新しい時代を力強く生きていくための総合的な力を育てます。また、いのちを大切に、他を思いやり、社会のために役立つとする公益の心を育みます。

2 ふるさと酒田に誇りと愛着を持ち続け、地域社会に貢献できる人材の育成

先人から受け継いできた歴史、伝統、文化、自然などを活用した様々な体験活動・交流活動を通して、いつまでもふるさと酒田に誇りと愛着を持ち続け、地域社会に貢献できる人を育てます。また、市民が地域を知り、学び、成長する場として、人が集い、交流する拠点づくりを進めます。

3 安全・安心でより良い教育環境の整備と活力ある学校づくりの推進

安全・安心を確保しつつ、より良い教育環境・学習環境の整備を推進します。特に、児童生徒数の減少が見込まれる中においても、豊かに学び合える活力ある学校づくりを進めます。

4 家庭、学校、地域、産業の協働による地域活性化の推進

人口減少社会が抱える様々な課題の克服に向け、家庭、学校、地域、産業界がそれぞれの教育力を発揮し、協働して健全で活力あふれる地域社会づくりを推進します。また、幼児教育から高等教育までの教育機関が連携し、これからの社会を担い、地域産業へ貢献し、国際的に活躍する人材の育成を進めます。

5 一人ひとりが健康で、楽しく、生きがいを持ち続けられる生涯学習、生涯スポーツの推進

健康でいきいきと充実した生活を送り、生涯学び続けることができる環境づくりを進め、地域社会への自立的な参画を推進します。また、する・みる・ささえるスポーツを通して、生涯にわたりスポーツに親しむ取り組みを進めます。

6 酒田らしさの創造につながる文化芸術の推進と歴史・文化遺産の保存と活用

文化芸術の力でまちの魅力を磨き、自由で多様性を認め合う心豊かな生活が送れるよう、人が輝くまち酒田の創造に向けた取り組みを進めます。また、地域の貴重な歴史、文化遺産、民俗文化能など市民共有の財産として保存活用します。